

授業科目等の概要

ファッション専門課程 ファッションクリエイト学科 ファッションビジネスコース 2022年度(R4)																
分類	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
									講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
	○			服装造形論	基本的な衣服の構造と縫製法を学修し、人体を包む衣服の構成を通年で修得する。一般知識、概説、用具説明、縫製の基礎、パターン記号、サイズの知識を原型、スカート、ブラウス、ワンピース、パンツ、ショー作品を通じ理論的に学ぶ。	1・通年	60	2	○			○	○			
	○			服装造形 デザイン	アイテム別の成り立ち、スカート、ブラウス、ワンピース、パンツの基本のデザインから、応用のショー作品までの構造を学ぶ。アイテム別のディテールの名称を学ぶ。	1・通年	30	1			○	○	○			
	○			服装造形ソーイング	縫製における一般知識、ミシンの使い方、用具説明、縫製の基礎、アイテム別の構造、縫製方法を学ぶ。原型、スカート、ブラウス、ワンピース、ショー作品の部分縫いを行い基礎的な縫製技術を学ぶ。	1・通年	300	10		△	○	○	○			
	○			服装造形平面構成	人体を計測観察し、立体の基礎知識と製図の基本を学修し、スカート、ブラウス、パンツ、ワンピース、ショー作品の製作を通じ、パターンメイキングの方法を学ぶ。	1・通年	60	2			○	○	○			
	○			生産管理	生産工場に倣い作品(製品)を提出日(納品日)までに計画的に生産する流れの中で、品質、原価、納期に関する知識を学修する。	1・通年	10	1	△	○		○	○			
	○			アパレル品質論・素材論	布地の持つ性質を理解し、製品前、製品後の取り扱いを学修する。	1・通年	20		○			○	○			
	○			パターンメイキング	デザイン、素材に適したパターンメイキング(作図)方法を修得する。	1・通年	30	1			○	○	○			
	○			工業パターンメイキング	工業用パターンメイキングは、平面パターンを、工業用パターンに展開する方法を修得する。	1・通年	30	1			○	○	○			
	○			ファッションデザイン画	人体のプロポーション、衣服着装の表現(陰影、しわ、構造線)ができるよう、基礎テクニックを中心として学び、素材表現までを修得する。	1・通年	27	1			○	○	○			
	○			ファッションデザインCG	フォトショップ、イラストレーターを駆使し、オリジナル企画書を作成する方法を修得する。	1・通年	3			○	△	○	○			
	○			ファッション色彩学	色についての基礎的な知識と色彩によるデザインの変化や視覚的効果などを学修する。	1・前期	21		○		△	○		○		
	○			服装史	古代から現代に至る、西洋を中心とした服装の推移・発展を映像などを使って紹介し、今後のファッションデザインにその知識を活かせるよう学修する。	1・通年	9	2	○			○	○			
	○			ファッション情報	市場調査や、雑誌・テレビ・インターネットなどから情報を収集し、ファッションデザインに反映させる技法を修得する。	1・通年	30		○			○	○			
	○			服飾手芸	作品に合わせた服飾小物の製作技術を修得する。	1・通年	15				○	○	○			

15	○		帽子	帽子の基礎的知識や構造、作り方など基本パターンを使って作り方の手順を修得する。	1・前期	30	2	△		○	○	○				
16	○		アクセサリ	作品に合ったアクセサリを製作し、基礎知識を修得する。	1・通年	15				○	○	○				
17	○		ファッションビジネス論	ファッションビジネスの基礎知識と現状を学習し、ファッション産業構造の把握と専門業務について学修する。	1・通年	57		○			○			○		
18	○		販売実務	販売員の仕事内容や、対応の仕方などの知識と接客の基本動作を、実践を通して学修する。	1・後期	12		○			○			○		
19	○		リテールマーチャンダイジング(計数)	計数計算の方法を理解し、例題を解きながら、基本的な計算を解く力を学修する。	1・通年	12	4	○			○			○		
20	○		ストアマネジメント	店舗内における接客、商品の量、計数管理などの基礎的な運営管理を学修する。	1・後期	9		○			○			○		
21	○		英会話	日常会話に必要な文法を学習し、接客に関する様々な表現方法を学修する。	1・通年	15		○			○			○		
22	○		コンピュータワーク	コンピュータの基本操作を学修し、文章入力・表計算の方法等を修得する。	1・通年	15		△	○		○		○	○		
23	○		ファッションマーケティング	市場調査(リサーチ)の行い方や考え方を基礎的に学修し、リサーチをレポート(プレゼンテーション)する技術を修得する。	1・通年	63		○			○			○		
24	○		ファッションマーチャンダイジング	ブランドの、企画から販売までの計画を学修し、管理の基礎的知識を修得する。	1・通年	21		○			○			○		
25	○		ビジュアルマーチャンダイジング	什器やボックスを使い、服の陳列方法やディスプレイの視覚的(ビジュアル)効果を計画し、実習を通じ技術を修得する。	1・通年	30	6		○		○			○		
26	○		マーケットリサーチ	商品開発や広告、販売方法を企業のセールス活動の実例を引用しながら学修し、市場調査・分析を行う方法を修得する。	1・通年	30		○			○			○		
27	○		ディスプレイ	ディスプレイに関する構成、什器の使用法、テグスの使い方など、基本的な知識を学習し、実習を通じ技術を修得する。	1・通年	30					○	○		○		
28	○		ビジネスデザイン	イラストレーターの基本操作を学習し、レイアウトイメージ等を実現化する方法を修得する。	1・通年	6			○		○			○		
29	○		スタイリスト論	スタイリストに必要な基礎的な知識と実務について学修する。	1・通年	15	1	○			○		○			
30	○		スタイリスト演習	製作物作品を、時代・季節に合わせてコーディネートし、着せつけ方等の基礎的技術を修得する。	1・通年	15			○		○	△	○		○	
31	○		コーディネート論	アイテムや色彩を考えた、コーディネートの基礎知識を学修する。	1・通年	21		○	△		○		○			

32	○		コーディネート演習	着こなしや、着せつけなど演習を通して、コーディネートの基礎知識を学修する。	1・ 通 年	21	2		○		○		○		○
33	○		メイク	基礎化粧品を学び、肌にあった手入れ方法、メイクアップ技術、顔の特徴に合わせたメイク方法を習得する。フレンチネイルの基礎知識を学修する。	1・ 通 年	18			○	△	○				○
34	○		就職ガイダンス	就職活動の進め方、インターネットや職業紹介所の利用方法を知る。グループ面接、グループディスカッションの対応方法を修得する。	1・ 後 期	13	1		○		○		○		
35	○		企業研修	企業訪問を行い、将来の職業に対する向上心を高め、専門知識を学修する意義を深める。企業で即戦力となる、専門知識や技術および態度を修得する。	1・ 後 期	17					○		○	○	○
36	○		茶 道	伝統的な日本文化に触れることで「文化」を持つ重要さを感じる。お茶の作法から礼儀までを修得する。	1・ 前 期	9			○	△	○				○
37	○		ビジネスマナー	挨拶の仕方や姿勢、名刺交換の方法など、社会人として必要なマナーを学ぶ。	1・ 通 年	16	1		○				○		
38	○		美術鑑賞	美術館・博物館・ギャラリーなどで芸術作品を鑑賞し、美の本質を知り教養を高め、創造力や感性を養う。	1・ 前 期	5			○				○	○	
39	○		校外研修	工場、作品展示会、ファッションショーなどを見学・参加し、知識と感性、及び情報を修得する。	1・ 通 年	15	1		○				○	○	○
40	○		特別講義	企業の方やデザイナーなど、様々な専門家を招き、講義を受けることによりファッション業界の現状を学ぶ。	1・ 通 年	15			○				○		○
41	○		学校行事	新入生歓迎会・募金活動・スクールピクニック・針供養などの行事を通し、コミュニケーション能力、社会貢献活動の意義、日本の伝統文化を学修する。	1・ 通 年	30	1		○				○		
42	○		服装造形論	基本的な衣服の構造と縫製方法を学修し、人体を包む衣服の構成を修得する。	2・ 通 年	30	1		○				○		
43	○		服装造形 デザイン	基本的なデザインから応用デザインまでの構造を修得する。	2・ 通 年	30	1				○	○		○	
44	○		服装造形 ソーイング	衣服の構造と理解し、実物製作(応用作品、セミフォーマル、ショー作品)・部分縫いを通して基礎と応用の縫製技術(裁断、印付け、トワル縫製、補正、本縫い縫製、仕上げ)を学ぶ。	2・ 通 年	360	12		△	○	○		○		
45	○		服装造形 平面構成	人体を計測観察し、立体の知識からパターンメイキングの方法を修得する。	2・ 通 年	30	1				○	○		○	
46	○		生産企画		2・ 通 年	5			○				○		○
47	○		生産管理	布地の持つ特性を理解し、生産工場に倣い、製品を納期までに計画的に生産する流れを修得する。その中で、品質、原価、納期に関する認識を高める。	2・ 通 年	5	1		△		○	○		○	
48	○		アパレル品質論・素材論		2・ 通 年	20			○				○		○

49	○		パターンメイキング	デザイン、素材に適したパターンメイキング方法を修得する。	2・通年	30	1			○	○	○				
50	○		工業パターンメイキング	工業用パターンに展開する方法を修得する。	2・通年	30	1			○	○	○				
51	○		ファッションデザイン画	基礎を元に、デザイン・色彩を創造する演習を通して、より豊かな感性と表現力を修得する。	2・通年	15				○	○	○				
52	○		ファッションデザインCG	フォトショップの基本操作を学び、ショップDMの作成等の実習を通じ技術を修得する。	2・前期	9	1			○	△	○				○
53	○		テキスタイルデザイン	各種素材の知識や構造等を学修し、ファッションでの表現を修得する。	2・後期	6				○	○	○				
54	○		ファッション色彩学	色彩、フォルムコンポジションなど色について学修する。	2・後期	15			○		△	○				○
55	○		モード史	現代ファッションの流れを理解し、服飾用語についての知識を深め、学修する。	2・前期	12	1			○		○			○	
56	○		ファッション情報	雑誌やインターネット、メディアなどからファッションについての情報を収集する方法を修得する。	2・通年	3				○		○			○	
57	○		アクセサリ	作品にあったアクセサリを製作し、基礎知識を修得する。	2・後期	30	1				○	○			○	
58	○		ファッションビジネス論	ファッション産業構造の把握と専門業務について理解し、自分の感性を分析することや、ファッション業界全般について学修する。	2・通年	36				○		○				○
59	○		販売実務	販売員の仕事内容や、対応の仕方などの知識と接客の基本動作を、実践を通して学修する。	2・通年	12				○		○				○
60	○		リテールマーチャンダイジング(計数)	計数計算の方法を理解し、例題を解きながら、計算を解く力を学修する。	2・通年	15				○		○				○
61	○		ストアマネジメント	店舗内における接客、商品の量、計数管理などの運営管理を学修する。	2・通年	12	4			○		○				○
62	○		英会話	日常会話に必要な文法を復習し、接客に関する様々な表現方法を学修する。	2・通年	15				○		○				○
63	○		コンピュータワーク	パワーポイントを使用し、プレゼンテーション方法を演習し修得する。	2・通年	30				○		○			○	
64	○		ファッションマーケティング	市場調査の行い方を学修し、リサーチをレポート(プレゼンテーション)する技術を修得する。	2・通年	12				○		○	○			○
65	○		ファッションマーチャンダイジング	ブランドの企画から販売までの計画を学習し、管理の知識を修得する。	2・通年	24				○		○				○

66	○		ビジュアルマーチャндаイジツグ	什器やボックスを使い、服の陳列方法やディスプレイの視覚的(ビジュアル)効果を計画し、実習を通じ技術を修得する。	2・通年	30			△	○	○				○	
67	○		セールスプロモーション(広告論)	広告の効果について学習し、売り上げを伸ばすための広告作りの方法を実習を通じ修得する。	2・前期	42	6	○		△	○				○	
68	○		マーケットリサーチ	商品開発や広告、販売方法を企業のセールス活動の実例を引用しながら学習し、市場調査・分析の方法を修得する。	2・通年	15		○			○				○	
69	○		ディスプレイ	ディスプレイに関する構成、什器の使用方法、デグスの使い方など知識を活かし、実習を通じ技術を修得する。	2・通年	51					○	○	○		○	○
70	○		インテリアコーディネート	照明の効果、床壁材の特徴から、設計デザインの基礎を学修する。	2・後期	6					○	○			○	○
71	○		スタイリスト論	スタイリストに必要な基礎的な知識と実務について学修する。	2・通年	15	1	○				○			○	○
72	○		スタイリスト演習	製作物作品を、時代・季節に合わせてコーディネートし、着せつけ方等の基礎的技術を修得する。	2・通年	15			○			○	○	○		○
73	○		コーディネート論	アイテムや色彩を考えた、コーディネートの方法を学習し、表現力を修得する。	2・通年	21		○				○			○	○
74	○		コーディネート演習	着こなしや、着せ付けなどの演習を通して、個性を利かしたコーディネートの技術を修得する。	2・通年	21	2		○			○			○	○
75	○		ヘア・メイク	ファッションコーディネートとしての、ヘアメイクのバランスを学修する。	2・後期	6					○		○	○		
76	○		ネイルアート	ネイルの基礎知識とアートネイルの手法を学び、デザインする技法を修得する。	2・後期	12					○	○			○	
77	○		就職ガイダンス	就職活動の進め方、インターネットや職業紹介所の利用方法を知る。グループ面接、グループディスカッションの対応方法を修得する。	2・前期	30	2	○				○			○	○
78	○		企業研修	企業訪問を行い、将来の職業に対する向上心を高め、専門知識を学修する意義を深める。企業で即戦力となる、専門知識や技術および態度を修得する。	2・通年	30					○		○	○	○	○
79	○		茶 道	お茶の作法から礼儀まで、日本文化を学ぶ。	2・前期	9		○		△	○				○	
80	○		国語表現	考えを伝える文章の組み立て方を学修し、ビジネスの場で必要とされる言葉を修得する。	2・通年	18	2				○	○			○	
81	○		ビジネスマナー	挨拶の仕方や姿勢、名刺交換の方法など、社会人として必要なマナーを学修する。	2・前期	18		○				○			○	
82	○		美術鑑賞	美術館・博物館・ギャラリーなどで芸術作品を鑑賞し、美の本質を知り教養を高め、創造力や感性を養う。	2・前期	15		○					○	○		

83	○		校外研修	工場、作品展示会、ファッションショーなどを見学・参加し、知識と感性、及び情報を修得する。	2・通年	15	1	○				○	○	○
84	○		特別講義	企業の方やデザイナーなど、様々な専門家を招き、講義を受けることによりファッション業界の現状を学ぶ。	2・通年	15		○			○		○	○
85	○		学校行事	新入生歓迎会、募金活動、スクールピクニック、針供養などの行事を通し、コミュニケーション能力、社会貢献活動の意義、日本の伝統文化を学修する。	2・通年	30	1	○			○	○	○	
1学年合計						41 科目		1200 単位 (単位時間)						
2学年合計						44 科目		1200 単位 (単位時間)						
総合計						85 科目		2400 単位 (単位時間)						

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
卒業要件：	単位の取得、出欠席状況、課題提出、試験などにより評価をうけ修了すること	1学年の学期区分	2期
履修方法：		1学期の授業期間	21週

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について○を付すこと。